

齋賀医院壁新聞

文献情報と医院案内 齋賀医院ホームページに戻る場合戻るボタンをおしてください

検索ボックス

<< [新型コロナウイルスには2つのタイプがある？ | TOP | 前立腺癌の診断におけるMRIを用いた生検の有用性？ >>](#)

<< 2020年04月 >>

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

最近の記事

(04/02) [新型コロナに効果のある薬はないのか？](#)

(04/01) [新型コロナの病理 \(ARDS\)](#)

(03/31) [小児における新型コロナウイルス感染症](#)

(03/30) [胃過形成ポリープの切除後の経過](#)

(03/30) [今季のインフルエンザは終息](#)

最近のコメント

[前立腺癌の診断におけるMRIを用いた生検の有用性？](#) by (03/14)

[前立腺癌の診断におけるMRIを用いた生検の有用性？](#) by (03/14)

[新型コロナウイルス患者の隔離室における汚染](#) by (03/09)

[院長の不適切発言に対してのお詫び](#) by (03/05)

[この時期の対応・その2 素案](#) by (02/28)

タグクラウド

カテゴリ

[小児科](#) (189)

[循環器](#) (197)

[消化器・P P I](#) (117)

[感染症・衛生](#) (92)

[糖尿病](#) (109)

[喘息・呼吸器・アレルギー](#) (84)

[インフルエンザ](#) (99)

[肝臓・肝炎](#) (60)

[薬・抗生剤・サプリメント・栄養](#)

2020年03月09日

新型コロナウイルス患者の隔離室における汚染

新型コロナウイルス患者の隔離室における汚染
Air, Surface Environmental, and Personal Protective
Equipment Contamination by Severe Acute
Respiratory Syndrome Coronavirus 2 (SARS-CoV-2)
From a Symptomatic Patient



新型コロナウイルスは院内感染の報告があります。しかし詳細な伝搬の形式などは不明です。

今回雑誌JAMAより、シンガポールで入院患者3名の空気検体と26カ所の表層検体を採取して、汚染の度合いを調査しています。隔離室の空気の換気は1時間に1-2回行っています。空気検体はポンプを用いて2日間行っています。表面検体は2週間で5回実施しています。隔離室のクリーニングは1日2回、床は毎日実施しています。

Figure. Room Layout Showing Environmental and Air Sampling Sites



Numbered labels correspond to environmental sampling sites listed in Table 2 in the article. Red circles indicate samples with strong positive results (low Ct value, ≤ 32). Yellow circles indicate samples with weak positive results (high Ct value, >32). Blue circles indicate samples with no positive results. Blue icons labelled A to E indicate the position of the air samplers within the room (A to C), anteroom (D), and common corridor (E).

赤が汚染度が高い、黄色が軽度、ブルーは汚染が無い。

- 指導(45)
- 脳・神経・精神・睡眠障害(39)
- 整形外科・痛風・高尿酸血症(29)
- ワクチン(31)
- 癌関係(10)
- 脂質異常(28)
- 甲状腺・副甲状腺(17)
- 婦人科(8)
- 泌尿器・腎臓・前立腺(31)
- 熱中症(7)
- 日記(17)
- その他(64)

過去ログ

- [2020年04月](#)(2)
 - [2020年03月](#)(18)
 - [2020年02月](#)(18)
 - [2020年01月](#)(19)
 - [2019年12月](#)(14)
 - [2019年11月](#)(15)
 - [2019年10月](#)(18)
 - [2019年09月](#)(18)
 - [2019年08月](#)(14)
 - [2019年07月](#)(14)
 - [2019年06月](#)(16)
 - [2019年05月](#)(14)
 - [2019年04月](#)(18)
 - [2019年03月](#)(19)
 - [2019年02月](#)(19)
 - [2019年01月](#)(15)
 - [2018年12月](#)(16)
 - [2018年11月](#)(20)
 - [2018年10月](#)(20)
 - [2018年09月](#)(18)
 - [2018年08月](#)(24)
 - [2018年07月](#)(18)
 - [2018年06月](#)(18)
 - [2018年05月](#)(20)
 - [2018年04月](#)(19)
 - [2018年03月](#)(20)
 - [2018年02月](#)(14)
 - [2018年01月](#)(14)
 - [2017年12月](#)(20)
 - [2017年11月](#)(17)
 - [2017年10月](#)(22)
 - [2017年09月](#)(18)
 - [2017年08月](#)(20)
 - [2017年07月](#)(23)
 - [2017年06月](#)(19)
 - [2017年05月](#)(19)
 - [2017年04月](#)(22)
 - [2017年03月](#)(20)
 - [2017年02月](#)(18)
 - [2017年01月](#)(21)
 - [2016年12月](#)(17)
 - [2016年11月](#)(25)
 - [2016年10月](#)(22)
 - [2016年09月](#)(21)
 - [2016年08月](#)(20)
 - [2016年07月](#)(26)
 - [2016年06月](#)(27)
 - [2016年05月](#)(24)
 - [2016年04月](#)(24)
 - [2016年03月](#)(25)
- 以降はカテゴリーで検索してください。

結果)

患者Aと患者Bはクリーニング後に標本を採取して、患者Cはクリーニング前に実施しています。患者AとBでは標本の全てが陰性でしたが、患者Cは部屋の15か所中13か所が陽性で、トイレの周りでは5か所中3か所が陽性でした。患者Cは肺炎を合併していませんが、咽頭スワブ検査よりウイルスの排出が多く測定されています。つまり患者Cは排出の多い人です。個人防護服からは靴の表面から1例検出されていますが、その他の部位は全て陰性でした。靴の汚染も低いものと思われます。

空気からの検体は全て陰性です。

便器の周囲に陽性所見ありましたが、患者Cは消化器症状が無いにもかかわらずウイルスを排出している事を示唆しています。換気扇の装置は陽性ですが、飛沫感染の粒子 (droplet) が付着したものと考えられます。別室 (anteroom, clean corridor) は陰性でした。

結論)

感染形式は飛沫感染が主体。症状とは関係なくウイルスを大量に排出する人がいる。糞便も重要な感染形式である。病室のクリーニングは従来通りで十分である。

(Twice-daily cleaning of high-touch areas was done using 5000ppm of sodium dichloroisocyanurate.

The floor was cleaned daily using 1000 ppm of sodium dichloroisocyanurate.)

防護服の汚染は少ないようだ。

以上の結果には限界がある。ウイルスの培養をしていない。症例が3例と極めて少ない。

私見)

厚労省は訳のわからない理由を付けて、開業医にはPCR法をさせたくない様です。それとも私よりも楽観論者で開業医がバンバン検査をする前に流行は終息すると予想しているようです。

今回の論文により楽観論者の私は防護服を着ても着なくても履く時は履くと想像しますが、それでも発熱の患者さんで先ずインフルエンザの鑑別が必要な時には、防護服をコロナに準じて装着して参ります。

(本院のトイレの清掃は一層の注意を払って参りますが、不要不急の排便は控えてください。・・・冗談です。)

[jama.pdf](#)

0	0
---	---

[RDF Site Summary](#)
[RSS 2.0](#)

ブックマーク

【感染症・衛生の最新記事】

- ※ [新型コロナに効果のある薬はないのか？](#)
- ※ [新型コロナの病理（ARDS）](#)
- ※ [小児における新型コロナウイルス感染症](#)
- ※ [新型コロナウイルスの検体の採取法の違い](#)
- ※ [新型コロナウイルスと高血圧治療薬の関係...](#)

posted by 斎賀一 at 18:00 | [Comment\(1\)](#) | [感染症・衛生](#)

この記事へのコメント

元々、午前と午後にトイレ掃除を私がやってるのですが...

先生のところよりも滞在時間が短いはずなのに、連日結構な頻度で排便されてる人がいます(>_<)

的外れなとこに転がったり、便座に飛び散ったり...

不要不急の排便はお持ち帰りいただきたいところです。冗談ではなく本気です。

くだらないコメントで、すみません(^o^;)

Posted by at 2020年03月09日 23:45

コメントを書く

お名前:

メールアドレス:

ホームページアドレス:

コメント:

